

クローズアップ 整形外科

大分県中津市を中心とする大分県北部は、大分市や別府市、福岡市、北九州市から離れていることもあり、急性期医療を担う医療機関が少ない地域である。その中で整形外科医療を担い続けてきたのが川島整形外科病院だ。「ここは日本の中でも特に高齢化が進んでいる地域の1つであり、骨粗鬆症に関連する大腿骨頸部骨折など、外傷を中心とする整形外科治療の需要が高くなっていま

高齢化が進む地域のニーズに沿った治療を



副理事長
院長代理
川島 眞之

かわしま・まさゆき ●医学博士。大分医科大学卒業。大分大学医学部臨床准教授、日本整形外科学会認定整形外科専門医、日本リウマチ学会認定リウマチ専門医など

す」と説明する川島眞之副理事長。それに応じ、同院では24時間体制で救急診療を行う他、人工関節置換術に代表される関節外科手術を中心に、靭帯や半月板損傷などに對する関節鏡視下手術、骨折予防のための骨粗鬆症治療といった幅広い治療を提供してきた。

併せて、専門的な技術・知識を要する治療にも取り組んでいる。関節リウマチに對して行われる、生物学的製剤を用いた治療もその一例だろう。そして、中でも特徴的なのが高気圧酸素治療だ。減

地域に根差した整形外科病院として
早期復帰に貢献できる高度な治療を实践

2013年11月に新病院を開院し、さらなる発展を目指す

社会医療法人 玄真堂

川島整形外科病院



リハビリテーションにも力を入れており、フロアの広さは大病院にも引けをとらない

圧症の治療にも使われる大型の高気圧治療装置を活用し、血中に溶解する酸素の量を増やすことで、抗生物質の効果や細胞の造成などを増強させる。同院では難治性の潰瘍やガス壊疽、骨・関節感染症などに対して他の治療と併用して行い、治療効果の増強を狙うという。「ガス壊疽などによる下肢の切断を防ぐことも目指せる治療です。特に骨髓炎治療では県外からも患者さんを紹介し



高気圧酸素治療で用いる治療装置。複数人が入れる程の規模の装置を導入している施設は数少ない

「で頂いています」
新病院を開院し
さらなる医療の充実を

このように同院では、多様な治療でADL(日常生活動作)の回復を目指す。「あくまで重視するのは患者さんの早期復帰です。高齢の方の場合、寝たきり状態を防ぐことが何よりも大切なのです」と川島副理事長。その姿勢は退院後のケアにも表れているだろう。同院では関連施設に介護老人保健施設や通所リハビリテーション、訪問看護ステーションなどをもち、退院後の患者にもフォローを継続していくという。

2013年11月には、医療のさらなる充実を求め、新病院を開設する予定だ。スタッフの動線の改善や、手術室の増室により、迅速な対応や、より多くの患者の治療を目

指すと共に、現病院も介護施設に転用し、増え続ける在宅復帰困難な患者の受け入れに努めていく。「地域に根差した病院であることは今後後も変わりなく、住民の皆様にも寄り添った医療を提供していきます」と、地域密着の姿勢を貫く川島副理事長。この考えはスタッフにも根付いており、学会発表や他病院合同での研修など、全員がより良い医療を地域に還元できるよう、日々切磋琢磨している。



新病院の開設で、年々増え続ける患者への迅速な対応を目指す

診療科目： 整形外科、リウマチ科、
リハビリテーション科、脳神経外科

病床数： 93床

診療時間： 月～金 9:00～12:30 / 14:00～17:30
土 9:00～12:00

※隣接するかわしまクリニックで実施

休診日： 土午後・日・祝

〒871-0012 大分県中津市宮夫14-1

TEL:0979-24-0464 FAX:0979-24-6258

http://www.coara.or.jp/~gensin/